

プラ製容器と紙製容器の分別調査結果について

日頃より、市民の皆様には、ごみ分別にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

留萌南部衛生組合では、定期的にプラ製容器と紙製容器について分別精度の調査を行っており、11月に実施した留萌市のプラ製容器の調査結果では、無分別等が増え、適正な分別の割合は50%以下となっています。
※クリーンステーションに残された不適正なごみは、他の利用者に不快感を与えます。一人ひとりがルールを守り正しく出しましょう。

①平成30年5月と11月に実施したプラ製容器の分別調査結果（留萌市分）

実施日	適 正	不適正なごみの内訳		
		汚れたプラ容器	可燃系	無分別他
H30. 5	63.3%	14.7%	3.5%	18.5%
H30. 11	48.9%	12.8%	3.7%	34.6%

★分別のポイント等

- ・プラ製容器は  マークの表示されたものが対象となります。
- ・汚れたプラ製容器は、汚れをしっかりと落としてから排出しましょう。
- ・プラ製容器以外のものは、入れないでください。

②平成30年5月と11月に実施した紙製容器の分別調査結果（留萌市分）

実施日	適 正	不適正なごみの内訳		
		雑がみ	ダンボール	無分別他
H30. 5	79.7%	5.5%	1.6%	13.2%
H30. 11	87.4%	3.5%	1.0%	8.1%

★分別のポイント等

- ・紙製容器は  マークの表示されたものが対象となります。
- ・紙製容器以外のものは、入れないでください。

◎資源ごみは、透明または中身の見える袋に入れて出してください。

今後とも、ごみの分別についてご理解ご協力をお願いいたします。